

様式1

令和6年度年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	羽咋勤労者総合福祉センター	所在地	羽咋市千里浜町カ1番地20
指定管理者	公益社団法人 羽咋市シルバー人材センター		
住所	羽咋市千里浜町カ1番地20	選定方法	非公募
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日		
指定管理料	3,100千円（令和6年度現計予算額）		
評価担当課	商工観光課		
年度重点目標	地域住民に対するサービスの効果及び効率を向上させ、福祉の一層の増進を図ることで、施設利用人数の5%増加を目標とする		

評価項目		評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
			中間	年間		
1	職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A		現地・書類	・配置表及び出勤簿で確認
		事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A		現地 聞き取り	・防火管理者講習の実施 （2名が防火管理者の資格取得済み）
		指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。（届出済みの業務委託部分は除く）	A		書類 聞き取り	・再委託申請提出済み（3業務） ・申請分以外の再委託なし
2	施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A		書類・現地	・適正に実施されている
		整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A		現地	・週2回清掃、年1回ワックスがけ ・植木の剪定作業等を委託実施
		法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A		現地・書類	・適正に実施されている ・消防用設備点検年2回（R6.9.3実施、次回3月予定） ・防火対象物点検年1回（3月予定）
		保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A		書類	消防立入検査の際指摘のあった誘導灯の点灯不良については改修済み。また、防災表示のない防火対象物について現在対応中。
		備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A		現地 聞き取り	・備品台帳で確認（追加なし）
3	サービス向上への取組状況 （アンケート調査による意見及び対応は項目9に）	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A		現地 聞き取り	・適正に実施されている ・ホームページ運用の確認
		特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A		聞き取り	・適正に実施されている
		利用者に対して満足度について調査（アンケート・意見箱の設置等）を行ったか。	A		現地	・意見箱を常設 ・令和6年度アンケートは11/15～12/15実施予定
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		聞き取り	・苦情・トラブルなし
4	防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A		現地 聞き取り	・緊急マニュアルの備え付けの確認 ・避難誘導訓練年2回実施（R6.9.3実施、次回3月予定）
		リスクに応じた保険等に参加しているか。	A		書類	・利用者に対する施設賠償責任保険の加入を契約書にて確認

評価項目		評価する内容の詳細	評価		確認方法	備 考
			中間	年間		
5	個人情報保護の措置状況	個人情報は適正に管理されているか	A		現地聞き取り	・適正に実施されている
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A		現地聞き取り	・適正に実施されている
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	B		書類聞き取り	・長期利用の団体の活動終了、活動休止に伴う利用者の減少及び利用料の減少。
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	B		書類聞き取り	・長期利用2団体の活動終了、活動休止に伴い利用料が約1万3,000円/月減少したため。
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	A		書類聞き取り	・長期利用の2団体の活動終了、活動休止に伴い利用者が約100人/月減少した。
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A		書類	・毎月10日までに、利用状況報告書が提出されている。
9	アンケート調査意見及び対応	・今年度のアンケートは11/15～12/15の期間で実施予定 ・前回のアンケートに関する事項は対応済				
10	今後、検討・調整が必要な事項	・体育館及び館内照明のLED化 ・使用料金の見直しの検討 ・消防立入検査の際指摘のあった防災表示のない防火対象物について現在対応中 ・HP等での積極的なPRにより利用者の増加を図るよう指導				
11	今後の管理方針	・老朽化に伴い更新が必要な設備については、設備管理者と協議し定期的なメンテナンスを通して施設の長寿命化につなげていく。 ・能登半島地震の経験をふまえ、防災訓練の強化や災害時を想定し、情報伝達の確認を徹底していく。 ・下半期に実施予定のアンケート結果をもとに、サービス向上に努める。				
総合評価		中間評価	年間評価		令和5年度	令和4年度
		A			A	A